

避 難 器 具 点 檢 票						
名 称				防 火 管理 者		
所 在				立会者		
点検種別	機 器 ・ 総 合	点 檢 年 月 日	年 月 日 ~ 年 月 日			
点 檢 者	氏名	点 檢 者 所 属 会 社	社 名	T E L		
			住 所			
設 置 階						
設 置 場 所						
点 檢 項 目		点 檢 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 檢						
周 围 の 状 況	設 置 場 所					
	操 作 面 積 等					
	開 口 部					
	降 下 空 間					
	避 難 空 地					
標 誌						
器 具 本 体	避 難 はしご	縦 棒				
		横 さ ん				
		突 子				
		結 合 部 等				
		可 动 部	外 形			
			機 能			
	つり下 げ 金 具					
	緩 降 機	調 速 機	外 形			
			機 能			
		調 速 機 の 連 結 部				
ロープ		一 プ				
すべり台	着 用 具					
	ロープと着用具の緊結部					
	底 板 及 び 側 板					
	すべり面の勾配					
すべり棒	手 す り					
	すべり 棒					
	避 難 ロ ープ	ロ 一 プ 本 体				
結 合 部						
つり下 げ 金 具						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具（その2）

器 具	避 難 橋	床板、手すり等			
		接合部			
		可動部 外形			
		機能			
具 用 タ ラ ン プ	踏み板、手すり等				
	接合部				
	可動部 外形				
	機能				
本 体	救 助 袋	本体布及び展張部材			
		縫い合せ部			
		保護装置（斜降式の救助袋に限る。）			
		結合部			
		可動部 外形			
		機能			
取 付 具 ・ 支 持 部	取付具				
	可動部				
	支持部				
	固定環				
	ハッヂ	上蓋			
		下蓋			
格納状況	使用方法の表示				
	格納箱				
	格納状況				
総合点検					
器具の取付け等					
降下					
格納					
備考					
測定機器		機器名	型式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。